

第10回

世界文化遺産「富士山」環境保全活動

一万人の清掃活動



世界文化遺産である富士山の環境保全のため、
皆さんで富士山・河口湖をきれいにしましょう

2022年5月29日(日) 適宜に実施

本年度で10回目を迎えますが、新型コロナ感染流行の長期化等の影響で、来訪者の方も減り、又皆様の美化・清掃活動のおかげで、当日回収量も1/5にまで減らすことが出来ました。

そこで、本年はこの感染対策として、「湖畔公園へ一斉にお集まりいただいて、ごみ拾いを行ってきた実施」を 皆様のお住まいの周辺の美化活動、湖畔の美化活動、富士山麓の美化活動等を、持続可能な適宜の機会に無理なく行っていただく方針で実施したいと思います。

本年の5月29日(日)には、①個人・自治会参加は、お住まい周辺の清掃を各自で行ってください。

②企業、団体の皆様は、適時に会社周辺や湖畔公園、富士登山道沿い、産業道路等の清掃を各自実施するなどをお願いします。

③ウォーキング協会の協力による山麓の美化清掃ウォーキングの実施。(湖畔ウォーキングトレイル沿いや山麓の道路沿いなど)

④湖岸及び湖水での清掃については通年で、関係団体への協力要請を引き続き行ってまいります。

⑤「河口湖アレチウリ駆除作戦」は、例年通り継続実施いたします。

美化活動でのごみ収集は、5月30、31日に収集ゴミステーションに出してください。(黄色の町指定袋でなくても結構です。)

企業、各種ボランティア団体様に於いては、環境課にご相談ください。ゴミ袋や収集について対応します。



主催

富士河口湖町

河口湖アレチウリ一掃作戦実行委員会

(富士山科学研究所、富士山レンジャー、

認定NPO法人富士山クラブ、町環境課)

水辺環境保全プロジェクト (認定NPO法人日本釣り環境保全連盟)

【問合せ】 富士河口湖町 環境課 環境保全係

TEL0555-72-3169 Fax0555-72-6038





①個人・自治会の参加 一斉集合での清掃は行いません。お住まいの周辺(湖畔近くにお住まいの方は、安全を確保し湖畔清掃)の清掃を各自で行ってください。ゴミ袋の配布はしません。5月30、31日にゴミステーションに出してください。

②企業・団体の参加 一斉集合での清掃は行いません。適時に会社周辺や湖畔公園、富士登山道沿い、産業道路等の清掃を各自実施するなどをお願いします。ゴミ袋や収集については環境課にご相談ください。

③ウォーキング協会や個人のウォーキングの参加

昨年同様各支部の活動で実施してください。

個人参加の方は、散歩の際等、お気付の場所を清掃して下さい。

④湖岸及び湖水での清掃

各種団体ごと、通年での清掃活動の実施



8/28日「湖の中の清掃」の様子
日本釣り振興会・漁協の協力

⑤「河口湖アレチウリ駆除作戦」 第1回目より実施しています「アレチウリ除去(駆除)作業」は5~10月末まで行っていますが、駆除には至っておりません。本年も引き続き行います。

特定外来生物アレチウリ駆除ボランティア募集!

美しい景観を有する河口湖湖畔には多種多様な生物が生育し、私たちの生活を支えています。しかし、特定外来生物(環境省)に指定されているアレチウリの生育が確認され、この生態系が損なわれる恐れができました。そこで、アレチウリの危険性と生態、駆除方法を解説し、駆除へ向けた取り組みを開始します。

アレチウリの危険性

アレチウリは北米原産の一年生のつる性植物です。春に発芽し、夏には旺盛な成長によりつるを伸ばしながら他種を覆うように繁茂します。秋には大型の種子を大量に生産し枯れます。一年で枯れてしましますが、生産された種子の多くは、翌年以降、発芽して同様に繁茂するため、放置すれば一面を覆い尽くすように広がります。また、放牧地や農地にも侵入し、甚大な被害を生じることがあります。そのため、少ない段階から駆除を実施し、蔓延を防止しましょう。



湖畔のヨシをアレチウリが覆う様子(2012)。点線で覆われた部分は、ヨシ上層にアレチウリが繁茂している部分。